



石崎小・広浦小・長岡第二小

【第2号】

統合準備委員会ニュース

このお知らせは、「茨城町立小学校統合準備委員会」における協議の状況を、保護者の皆さまや地域の皆さまにお知らせするために発行しています。

今号では、10月13日に開催されました第2回統合準備委員会と10月30日に開催されました第3回統合準備委員会（報告会）での協議内容についてお知らせします。

第2回の協議内容

- ◆ 統合校の名称については、第1回から第2回の統合準備委員会において、慎重に協議を重ねてきましたが、第2回の統合準備委員会において、統合校の校名案を決定しました。

統合校の校名案は、



統合準備委員会での協議の様様

- ◆ 決定に至るまでの経過

○校名の決定方法

既に学校の統合を行っている他市町村の事例や昨年度実施した統合小学校の校名決定方法を参考とし、住民や児童、保護者の方々から広く意見を聴いて校名を決定しようという考えに基づき、公募により決定していくこととしました。

○公募の実施・結果

町内在住の方、関係小学校の卒業生及び教職員、関係幼稚園・保育園の教職員を対象とし、8月11日（月）から9月18日（月）まで募集を行ったところ、154名（98点）の応募をいただきました。

○校名案の選考

応募のあった全98点の中から、委員一人10点以内で投票（第1次）を行い、46点に絞り込みました。その46点について、投票した校名の理由や思いなど意見交換をし、投票により絞り込んでいくこととしました。

第1次投票で絞り込んだ46点から、委員による第2次・第3次投票を行い、最終的に上位8点から1点を選ぶ最終投票を実施し、『葵』に決定しました。



委員による投票の様子

○選考理由

三校それぞれの歴史と伝統を受け継ぎ、三校の子どもたちと三つの地域が一つの輪になって欲しいという願いと、「葵」の文字は、「艹(くさかんむり)」と「夂(はねる)」と「天(てん)」で構成されており「艹」は、草の生命力の強さ、「夂」は、左右の足を使いはね、「天」は、その足で空(未来)に向かって羽ばたいて行く。つまり、「葵」の文字には、『自らを成長させるための根気強さを持ちその成長は周囲にいる人に好影響を与える。』という意味が込められています。

このような願い、意味が込められた「葵小学校」が、新生統合小学校にふさわしい校名であるということで選考しました。

第3回の協議内容(報告会)

◆ 報告書の提出

第2回の統合準備委員会において校名案が決定され、清水委員長から鈴木教育長へ報告書が手渡されました。

「『葵』という校名は、大変響きの良い校名であります。『葵』には、生命力の強さ、伸びやかさ、明るさなどのイメージがあり、3校が統合して新たにできる小学校の校名として相応しいのではないかと嬉しく思っております。

皆様が、本当に苦慮しながら協議を重ね、今回の校名案が選定されたことは承知しておりますので、この校名を大切にしたいと考えております。本当にありがとうございました。」とのお話をいただきました。

※報告書の全文は、町のホームページに掲載しております。

《お知らせ!》

11月17日に開催された教育委員会において、統合小学校の校名について審議され、全会一致で承認されました。また、12月5日から開会された町議会へ「茨城町立学校設置条例の一部を改正する条例」案を上程し、議会でご審議いただき、上程案どおり議決されました。

これをもちまして、『葵小学校』は正式に統合小学校の名称となりました。

次回の統合準備委員会は、1月中に開催する予定です。

石崎小・広浦小・長岡第二小統合準備委員会ニュース【第2号】

編集・発行：茨城町立小学校統合準備委員会

事務局：茨城町教育委員会学校教育課内

TEL:029-292-1111 内線211 FAX:029-292-8032

※ 統合準備委員会の議事録及びニュースは、町のホームページでご覧になれます。